

(別紙様式)

平成26年9月5日
〇〇〇高第〇〇〇号

〇〇県高等学校体育連盟会長
〇 〇 〇 〇 様

〇〇県立〇〇高等学校長
〇 〇 〇 〇
(公印)

体罰根絶全国共通ルールにかかわる報告について

標記の件について、下記の通り報告します。

記

- 1 体罰の発生日時・場所
平成26年7月15日(火) 午後4時30分ころ
〇〇県立〇〇高等学校体育館
- 2 当該指導者の職・氏名
〇〇県立〇〇高等学校 教諭 〇〇〇〇
- 3 当該部活動名
男子バレーボール部
- 4 当該体罰の概要
同校男子バレーボール顧問〇〇〇〇教諭は、同校男子バレーボール部の指導を行っていた際、右手のひらで同校第2学年男子部員の左頬を2回たたくとともに、右足の甲で同部員の左でん部を1回蹴った。
- 5 各教育委員会又は各学校の指導措置・処分等を決定した年月日
平成26年9月4日
- 6 備考
平成26年8月1日に当該体罰が発覚した。同日付で、当該教諭を同年8月31日まで当該部活動の顧問からはずした。

.....

※ 本ケースの場合、高体連主催大会に出場できない期間は、平成26年9月4日から1年間となるが、8月1日から8月31日までの31日間、当該教諭は当該部活動顧問からはずれており、この31日間を上記1年間に含めた期間(上記5の起算日から1年後の平成27年9月3日までの期間から31日間を減じた期間)が、本ルールにおける高体連主催大会に出場できない期間となります。